

# ・南・ どろんこ どろんこ 南っ子

令和7年3月19日発行

学校教育目標 「こころ豊かに たくましく 挑み続ける南っ子の育成」

目指す子ども像 「求める子 つながる子 鍛える子」

## 令和6年度の学校評価結果について

滝野南小学校の今年度の教育について振り返り、児童の学校生活アンケート、保護者アンケート、教職員の自己評価、学校評議員による関係者評価をもとに分析しました。設問は全部で26項目あり、それらを「自学力」「自治力」「共生力」「自律力」の4つのカテゴリーに分類して、保護者の皆様の意見をお聞きし、学校運営に反映させていこうとするものです。5段階で評価し、保護者の85%以上が「よくできている」「できている」と答えたものを「達成」○、85%未満～80%のものを「概ね達成」○、80%未満のものを「課題」△で表しています。また、教職員も保護者と同じ項目を教職員の視点から同様に評価しています。



6年生を送る会

### 【令和6年度アンケート結果】

&lt;達成⇒○ 概ね達成⇒○ 課題⇒△&gt;

#### 【自学力】

項目	意欲	たくましさ	高め合い	学ぶ喜び	学習規律	活性化
つけたい力	進んで学ぶ意欲	最後までやりとげる	互いに高め合って学ぶ	できる・わかる喜び	話す・聞く学習習慣	地域との多様な学び
保護者	○	△	○	○	○	○
教師	○	△	○	○	△	○

#### 【自治力】

項目	自尊・自信	規範意識	あいさつ	挑む	連携	児童支援
つけたい力	自分の良さ 友達の良さ	ルールを守る	進んであいさつをする	目標に向かって挑戦	保護者・地域との連携	個に応じた支援
保護者	○	○	○	○	○	○
教師	○	○	○	○	○	○

#### 【共生力】

項目	自尊・共尊	勤労奉仕	リーダーシップ	環境整備	連携・安全	豊かな心
つけたい力	自分と友達を大切に	進んで働く手伝い掃除	見本となる行動、お手本を見て行動	環境美化作品掲示	安全を守るPTCA活動	ふれあい道徳・人権
保護者	○	○	○	○	○	○
教師	○	○	○	○	○	○

## 【自律力】

項目	あいさつ	家庭学習	ルール	ふれあい	主体性	食生活	生活リズム	言葉遣い
つけたい力	あいさつの大切さ	家庭での学習習慣の確立	メディアルール 学校のきまりの徹底	家庭での子どもとの会話 子どもへの声かけ	自分のことは自分でさせる 自治的能力	朝ごはん 給食指導	早寝・早起き 基本的な生活習慣	相手の気持ちを考えた 言葉づかい
保護者	◎	○	△	◎	△	◎	◎	◎
教師		○	○	○	○	○	○	○

## 【分析・考察】

### 〈成果〉

自学力では、「高め合い」「学ぶ喜び」「学習規律」の項目が高評価でした。本校が研究教科としている国語科を核とした授業づくり、地域の方から学ぶ総合的な学習、全校詩の授業等の取組が子ども同士のつながりを作り、学ぶ意欲を高めていると感じます。

自治力では、「自信」「あいさつ」「挑む」の項目が高評価でした。本校が取り組んでいる「じ・げ・あ」(自分から元気よく明るいあいさつ)が定着してきたこと、児童会スローガンの『やる』を選び全力で挑戦し続ける南っ子」を意識して行動する子どもが増えていることが成果として表れつつあると感じます。

共生力では、「環境整備」「豊かな心」の項目が高評価でした。環境美化は、子どもの「3つの玉」(がまん玉・みつけ玉・しんせつ玉)を磨く掃除ぶりが定着していること、環境整備は、教師が学習の成果物や図工の作品を意識して掲示していることが高評価につながっていると感じます。

自律力では、「食生活」「生活リズム」「言葉遣い」の項目が高評価でした。早寝、早起き、朝ごはん、十分な睡眠は、ご家庭の協力なくしてはできない取組です。また、ご家庭で人の気持ちを思いやる言葉遣いができるよう気をつけて下さっていることがよく分かりました。ありがとうございます。引き続きご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

### 〈課題〉

その一方で、評価が低い項目は、【自学力】の「たくましさ」、【自律力】の「ルール」、「主体性」でした。「たくましさ」では、最後までねばり強く考えたり、最後までやり遂げたりする力がまだ足りていないと感じられています。「ルール」では、テレビやゲームなどの時間を決め、それを守らせることの難しさが表れています。次いで低い項目は「主体性」で、家庭生活の中で自分のことは自分でできず、お家の人に頼っている児童が多いことが伺えます。本校では、係活動、委員会活動、クラブ活動、代表委員会等を通して、自治的能力を高める指導を行っています。子どもは限られた時間の中で精一杯活動し、周囲を笑顔にすることで、やりがいを感じています。「やってよかった」の気持ちの積み重ねが、子どもの主体性を育み出していると感じます。ご家庭でも、お子様とともにルールを考える、家庭での役割を持たせるなど、考えて行動させること、役割を任せることを大切にしていただけたらと思います。

また、教職員評価においては、【自学力】の「たくましさ」「学習規律」が低い評価でした。「たくましさ」の評価が低いのは、学び合いや高め合いにおいては成長が見られますが、教師が求めている状態にまでは、達していないということです。また、学習規律においては、

学習集団によってばらつきがあること、どんな場面でも大きな声で返事ができていないことから評価が低くなっていると考えられます。

子どもたちの様子を見てみると、詩の暗唱、ノート検定、あいさつ運動、国語科を核とした授業づくり、児童会活動の活性化などにより、学校生活や学習に対する意欲が向上していると感じています。そして、意欲が向上したことにより、学習態度、あいさつ、学校行事への取り組みが主体的になってきています。子どもたちは、自分で目標を立て、それに向かって努力し振り返りを行うことで、自身の成長を感じられるようになってきています。しかし、課題も多く残っています。今年度の学校評価をもとにして、来年度、改善していくことを以下にまとめました。

### 【来年度に向けた改善点】

#### 1 自学力の向上（基礎学力の定着）

- ・来年度も、国語科を核として、他教科、総合的な学習、特活、道徳、学校行事、地域とのふれあいとを関係づけた授業づくりを行い、学びを深めていきます。また、自ら問い合わせをもつ子を育て、主体的に学習に向かう学習集団づくりに努めます。
- ・全校生で、自主学習として取り組んでいるマイチャレの内容の充実を図り、学び方を教えると共に、見通しをもって自分で学習を進める力を身につけさせます。また、授業で学んだことと関係づけて内容をさらに深めようとするマイチャレを推奨します。
- ・計算や漢字、言語事項等の基礎・基本の定着が今一歩であると感じています。授業、朝の学習、南っ子タイム、家庭学習などで基礎・基本の定着を図ります。

#### 2 自治力の向上（自尊・自信）

- ・児童会活動、学級活動、係活動、当番活動等のさらなる活性化を進め、自主・自律的に学校生活を送ることの楽しさ、心地よさを味わわせます。

#### 3 共生力の向上（勤労奉仕・異年齢交流・リーダーシップ）

- ・滝野南小学校の合い言葉「がまん玉・みつけ玉・しんせつ玉」を継続して意識させ、来年度も、もくもく掃除、時間いっぱい掃除、見つけ掃除が定着する取組を続けていきます。
- ・来年度も、縦割り班活動（縦割り班遊び・縦割り班掃除）を充実させ、温かな集団づくりを行うと共に、高学年にはリーダーシップ、低学年にはフォロアーシップを身につけさせます。

#### 4 自律力の向上（ルール・規範意識）

- ・PTAと連携をとり、ネットに潜む危険を子どもや保護者に伝えたり、家庭と連携して、早寝、早起き、メディアの目標等を決めて規則正しい生活ができるよう元気アップチャレンジカードの記入に取り組んだりします。
- ・道徳の学習をさらに充実させ、ルールや規範意識の大切さを教えます。

### 【保護者からいただいたご意見（自由記述）】

- ・あいさつでは、学校全体ではできているとは思いますが、地区の班ではできていないのでCにしました。
- ・立当番のとき、高学年のあいさつの声が小さいです。低学年はしっかり元気にあいさつ

していて気持ちがいいので、手本とならないといけない高学年がもっと大きな声であいさつできるようになってほしいです。

- ・皆で美味しく、楽しく給食の時間が過ごせたらなと思います。完食することも大事だとは思いますが、ご飯の時間が楽しくなくなってしまうことはとても残念です。
- ・授業の中で友達の意見に付け足したり繋いだりする意識が、全校的に育っていると思います。また、聞いている人に聞こえる声で表現する力をしっかり育ててもらっていると思います。
- ・南小学校でしかできない経験や体験が出来ていることに、とても感謝しております。
- ・南小学校は、保護者から見てもとても良い学校です。これからもよろしくお願ひします。
- ・子どもたちのことをよく考えて指導してもらっていると思います。2年続けての研究発表を終えられ、先生方の時間外勤務が少しでも改善されていくといいなと思います。
- ・娘は学校が楽しいと話していました。幼くいろいろ手間のかかる娘ですが、娘に合う方法や環境を考えて下さっているのかなと想像されます。

#### 【ご意見への回答】

##### 〈あいさつについての回答〉

- ・児童会からの提案で、あいさつキャンペーンに取り組んだり、歌や劇であいさつの大切さを伝えたりしたこと、自分からあいさつをする子どもは確実に増えています。しかし、あいさつの声が小さい子どもや教師や友達や顔見知りの人にはできても、登下校中に出会う地域の人に自分からあいさつできていない子どもがいます。引き続き、児童会や通学班長、5・6年生を中心に南っ子全員が気持ちのよいあいさつができるよう取組を考え、実施していきます。

##### 〈給食指導についての回答〉

- ・給食は、心身の健康を支える食育の一環としてとらえ、給食献立表にある赤、黄、青の食材をバランスよく食べることの大切さを伝えています。子どもの体格や偏食、少食等を考慮し、食べる量は子どもと調整しています。子ども自身が決めた量は時間内に食べることができるよう指導しています。これからも、子どもが、食材（生産者）や給食センターの方への感謝の気持ちをもって、楽しくおいしく食べられるよう努めます。

##### 〈PTA活動への要望〉

###### (1) 奉仕作業について

- ・夏休み中の奉仕作業について、夏の暑い時期の実施を変更できないか等のご意見をいたしました。しかし、子どもたちが気持ちよく2学期を迎えることができるよう、校舎周辺の草刈り（草ひき）、運動場側溝にたまつた土あげ、遊具のペンキ塗り等の環境整備を引き続きお願いしたく存じます。暑さへの対応は、作業時間を短縮する、休憩をこまめにとるなどの対策をとります。

###### (2) 地区水泳について

- ・昨年度の地区水泳は、熱中症警戒アラート発令によって1日も実施できませんでした。今年度末のPTAで協議され、来年度以降もこの状況が続くと予想されるため、来年度以降、地区水泳は廃止と決定されました。救急救命講習は水泳に限らず子どもの命を守る取組なので、継続するかどうかは来年度PTAで引き続き協議される予定です。